

東京都立奥多摩湖畔公園

山のふるさと村ビジターセンター オーダーメイドプログラムの手引き



企画・作成：山のふるさと村ビジターセンター



TEL : 0428-86-2551/FAX : 0428-86-2316

mail : yamafuru@hkr.ne.jp

HP : <https://www.yamafuru.com/>

◆はじめに

ここ、東京都立奥多摩湖畔公園山のふるさと村は、東京都民のいこいの場となることを目指して、1990年に自然公園施設として整備されました。秩父多摩甲斐国立公園内に位置しており、自然豊かなことはもちろんですが、大きな特徴として「一部が東京都水道水源林に指定されていること」「園内に湖があること」「野生生物が多く見られること」「小河内ダムができるまでの集落跡が見られること」が挙げられます。上記の特徴をより深く味わっていただくために、園内には4つの施設（ビジターセンター・クラフトセンター・キャンプ場・レストラン）が設備されています。このように豊かな自然、歴史や文化、そして充実した施設のそろった山のふるさと村は、個人だけではなく団体にとって利用しやすい公園といえます。

ビジターセンターでは、団体の活動主旨やグループ構成に寄り添いながら、学びの活動を提供しています。その活動は後述にある、インタープリター（自然や歴史などの解説員）が行う野外での体験や室内プログラムにはじまり、展示やレンタルキットなどさまざまなスタイルがあり、「楽しく、わかりやすく、覚えていられる」ように工夫されています。この手引書では、活動の提案や団体利用のながれ、プログラムの詳細などが明記されています。是非、お読みいただきご活用ください。

山のふるさと村でのみなさまの体験や活動が、「楽しい！」から「興味が広がりさらに楽しい！」に変わるよう、お手伝いをさせていただけたら幸いです。

山のふるさと村ビジターセンターインタープリター一同

目次

園内の施設・・・・・・・・・・・・・・・・	1
ビジターセンターが取り扱うテーマ・・・・・・・・	2
プログラム料金について・・・・・・・・	3
プログラム紹介・・・・・・・・	4
モデルスケジュール・・・・・・・・	12
利用者からの声・・・・・・・・	14
お申し込みから実施までの流れ・・・・・・・・	15
団体解説申込書記入例・・・・・・・・	16



◆園内の施設

山のふるさと村園内施設は以下のようにしております。

自然体験施設、クラフト体験施設、宿泊施設、レストランと各種ございます。

体験のご予約やお問い合わせにつきましては、各施設の電話番号もしくはメールアドレスにご連絡ください。

開園時間：9:00～16:30（夏期は9:00～17:00）

休園日：年末年始（定休日はありません）※荒天による臨時休園有

ビジターセンター

自然情報、地域情報のご案内をしています。解説員（インタープリター）が常駐し、自然体験プログラムを実施しています。

TEL：0428-86-2551 / FAX：0428-86-2316

MAIL：yamafuru@hkr.ne.jp



クラフトセンター

木工教室・石細工教室・陶芸教室・自然食教室（そば打ち体験）の各種体験教室でものづくり体験ができます。（自然食教室は要予約）

TEL：0428-86-2556 / FAX：0428-86-2553

MAIL：yamahuru@town.okutama.tokyo.jp



キャンプ場サービスセンター

テントサイト、ケビン施設の宿泊予約の受付窓口です。バーベキューや無料送迎バスのお問い合わせもこちらです。

TEL：0428-86-2324 / FAX：0428-86-2554

MAIL：yamafurucamp@town.okutama.tokyo.jp



レストランやませみ

奥多摩地域の食材を使ったレストランです。お弁当やオードブルの予約も可能です。（火、水曜日定休 / 8・11月は火曜定休）

TEL：0428-86-2552 / FAX：0428-86-2552



◆ビジターセンターが取り扱うテーマ

山のふるさと村ビジターセンターでは以下の3つのテーマを基にしてプログラムデザインを行っています。

プログラムは「**オーダーメイドプログラム**」となっており、お客さまのご要望に合わせて構成・提供をしています。

園内の豊かな自然や、奥多摩湖ができる前の1930年代の歴史を、体験を通して学ぶことができます。

自然・歴史

インタープリターの取り組みや、野外での解説の仕方、参加者の年齢に合わせた伝える技術を学ぶことができます。

テントの立て方や火起こしなど、キャンプをする上で大事なスキルを学ぶことができます。

インタープリテーション キャンプ講習

* インタープリテーション、インタープリターとは？
本来は通訳や翻訳の意味ですが、『自然と人とをつなぐ』という意味で用いています。私たちインタープリターはみなさんが自然の中で活動することをもっと楽しめるように体験を通して自然の素晴らしさ、不思議さ、面白さをお伝えしています。



◆プログラム料金について ※2019 年度より大きく変更があります。

☆有料対応

[対応内容①] ガイドウォーク、クラフト体験など、解説員 1 名につき、
1 時間以内 8,750 円 2 時間以内 17,500 円 2 ～ 6 時間 35,000 円

※対応時間は、連続した時間です。

※月あたり 4 団体までの対応となります。

※解説員の人数は、参加者の反応への受け止めや安全確保を考慮し、
解説員 1 名につき 15 名以内（引率者も含めプログラムに同行する人数）
15 名を超える毎に解説員 1 名増員となります。

[対応内容②] レンタル BOX

解説員が直接対応せず、参加者ご自身が自然の中で楽しむための
道具セットの貸出し（詳しいセット内容は 10 ページを参照）

利用料金 300 円 /1 セット （料金一律）

☆無料対応

15 分以内で実施できるプログラムです。ただし、ビジターセンターで通常行っているプログラムとの兼ね合いで、時間は希望通りにならない場合があります。

1 団体、1 日につき 1 プログラムのご利用とさせていただきます。

[対応内容] ミニトーク、スライドショー、セルフガイドプログラム
（各プログラムの詳細は「◆プログラム紹介」ページ参照）

○地域振興枠○（2019 年度より適用）

奥多摩を拠点として活動している教育団体や学校を対象に

有料対応の料金を 1 時間分無料とします。

○注意事項○

・参加人数が 50 名以上、対応時間が連続 6 時間を超える、山のふるさと村園外での実施、クラフト体験プログラム（詳しくは「◆プログラム紹介」ページ参照）の場合、下見費やプログラムコーディネート費、材料費が別途かかる時があります。

・支払いが振り込みの場合は、振込手数料はお客様にご負担していただいております。

※キャンセル料金については 15 ページをご覧ください。

◆プログラム紹介

山のふるさと村で実施しているプログラムの一部をご紹介します。また、こちらには記載されていない内容でも応じますので、遠慮なくご相談ください。

凡例

-  : プログラムが有料
-  : プログラムが無料
-  : テーマが自然（動物、植物、昆虫など）
-  : テーマが歴史（山のふるさと村の歴史）
-  : テーマがキャンプ体験
-  : テーマがインタープリテーションや環境教育
-  : 雨天の場合、屋内で実施が可能
-  : クラフト体験

水源林ウォーク



 

時間：4～5時間

場所：山のふるさと村

～サイグチ峠（園外）

条件：軽登山ができる

体力をお持ちの方

時期：4月～11月頃



水源林を軽登山しながら、多摩川の最初の1滴を見に行くガイドウォークです。途中、いくつかのポイントで水源林が持つ機能について実験や解説を行います。水を育む森の心地よい空気を感じながら散策していただけます。※別途下見費と下見の日程が必要です。

動物の痕跡探し



有料 自然

時間：1～2 時間

場所：園内

条件：特になし

時期：通年



山のふるさと村園内に棲息する動物の暮らしの様子を案内します。糞や食べ跡、足跡など様々な痕跡を探したり、痕跡を残した動物について一緒に考えていきます。プログラムを通して野生動物の存在を感じられる内容となっています。

歴史ウォーク



有料 歴史

時間：1 時間～2 時間

場所：園内

条件：特になし

時期：通年



山のふるさと村ができる前にあった小河内の集落跡をたどりながら、歴史を知ることができるガイドウォークです。奥多摩湖が造成される前に住んでいた人々の暮らしを想像しながら歩いてみませんか？

葉っぱで図鑑づくり



有料 自然 クラフト OK

時間：1 時間～2 時間

場所：園内

条件：特になし

時期：通年



森を歩きながら様々な葉っぱを集め、形や色、手触りなどを比べていきます。最後は集めた葉っぱを紙にこすり出し、自分だけの図鑑作り。また、時間に余裕がある時は草花遊びなどを盛り込むこともできます。

アロマウォーター作り



有料 自然 クラフト OK

時間：30 分～1 時間

場所：園内

条件：特になし

時期：4 月～11 月頃



葉っぱを使ったお土産づくりです。葉っぱを煮出し、葉っぱに含まれている油からアロマウォーターを作ってみましょう。様々な葉っぱをブレンドして自分だけの森の香りを楽しんでください。
※本プログラムはプログラム実施代の他に材料費がかかります。

足あとと手ぬぐいづくり

有料 自然 クラフト OK

時間：1 時間～2 時間

場所：園内

条件：特になし

時期：通年



実物大の動物の足型スタンプを使ってオリジナル手拭いを作ります。もちろん全て山のふるさと村で見られる動物たち。それを持って森に出かければ、手拭いが図鑑に早変わり。足跡がよく見られる雪の時期が特におすすめです。

※本プログラムはプログラム実施代の他に材料費がかかります。

ナイトプログラム

有料 自然 OK

時間：1 時間～ 2 時間

場所：園内

条件：宿泊利用者

時期：通年



近隣に人家のない山のふるさと村は、自然本来の夜が味わえる場所です。月明かりで森歩き、ライトを消して暗闇体験、動物の痕跡探し、星空観察など様々なメニューを用意しております。雨天の場合は、室内で夜の森の動物のお話や夜にちなんだクラフト体験などが可能です。

おはようウォーク



有料 歴史 自然

時間：1 時間～2 時間

場所：園内

条件：宿泊利用者

時期：通年

(4 ～ 11 月がおすすめ)



朝露集め、森の色探し、バードウォッチング、森のお茶会などその季節に合った、朝ならではの自然をのんびり楽しみます。早朝は森を歩いている人が少ないので、自分たちだけの時間を楽しむ事が出来ますよ。

火おこし講習



有料 自然 キャンプ OK

時間：1 時間

場所：園内キャンプ場ファイヤーサークル
またはバーベキューサイト
※雨天時は屋根のある炊事場

条件：特になし

時期：通年



簡単そうで実は難しい火おこし。マッチでたき火をおこすのに必要な道具、必要なことを考えながら火おこし体験をしてもらいます。おこした火を利用し、終わったら自分で片付けをすることも火おこしでは大切なことです。

テント立て講習



有料 キャンプ

時間：30分～1時間

場所：園内キャンプ場テントサイト

条件：特になし

時期：通年



テントを張る場所選びから、テントの立て方、片付け方を講習します。キャンプに慣れたスタッフが講師となるので、実践的な話を聞くことができます。

インタープリテーション講習



有料 IP 

時間：1時間～2時間

場所：園内

条件：特になし

時期：通年



山のふるさと村で行っているインタープリテーションについて、インタープリターがスライドなどを用いて解説を行います。「分かりやすく、体験を通して伝えること」の手法を説明します。ご希望に応じてインタープリテーションの実践をまじえた野外での講習も行っております。

レンタルボックス



時間：開園時間内

場所：園内

条件：1 セット 300 円

返却はその日の閉館まで

時期：通年



網や水槽、昆虫検索表を持って水辺に出掛ける「水生生物観察セット」や川原の石とじっくり向き合いそこに見えてきた形をペンで描く「ストーンペインティング」など自分たちで自然を楽しむ事の出来るセットをお貸し出ししています。1 セット当たり 4 名分の道具が入っています。

スライドショー



時間：15 分

場所：ビジターセンター内

条件：特になし（最大 30 名）

時期：通年



ビジターセンター内のウッドデッキで写真を使って解説を行います。内容は、初来園の方向けには山のふるさと村の概要や自然の様子を伝えるものをお薦めしておりますが、動物や歴史などテーマをしぼったものをご用意する事も出来ます。

ミニトーク



時間：15分

場所：ビジターセンター館内とその周辺

条件：特になし

時期：通年



自然や歴史など一つのテーマを掘り下げてお話をします。時にはクイズをまじえたり、実物を触っていただく事も。特にご希望がなければ、ビジターセンター館内で実施しますが、到着されたバスに乗ったままお聞きいただいたり、外の広場で実施する事も可能です。

セルフガイドプログラム



時間：1時間～2時間

(この内説明は15分)

場所：園内のトレイルⅠとⅡ

条件：1～2kmの山道を歩ける
体力をお持ちの方

時期：通年



セルフガイドシートを持って、ネイチャートレイルⅠやⅡを歩きます。解説員は同行しません。途中6つのチェックポイントがあり、それに答えていくと山のふるさと村の環境や歴史が分かるようになっています。解説員がビジターセンター内または外にて、始まりの説明と終わりの答え合わせを行います。

◆モデルスケジュール

山のふるさと村での体験を目的に合わせてスケジュールに合わせてみました。
ご利用の際の参考としてご活用ください。

小中学校遠足向け（1 日）

10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	自然体験プログラム 動物の痕跡さがし		クラフトセンター 体験教室	ビジターセンター 館内見学	



山のふるさと村をまんきつできる 1 日。

クラフトセンターの体験教室は 15 名より団体として受け付けています。

クラフト体験の詳細につきましては、クラフトセンター（TEL:0428-86-2556）までお問い合わせください。

小中学校宿泊学習向け（1 泊 2 日）

1 日目	昼	夕	夜	2 日目	朝	昼
	自然体験プログラム 水源林ウォーク		自然体験プログラム ナイトプログラム		自然体験プログラム おはようウォーク	



水源林を学ぶ学校のみなさまへおすすめのスケジュールです。水を生む森を様々な視点で感じていただくことができます。

宿泊についてはキャンプ場サービスセンター（TEL:0428-86-2324）までお問い合わせください。

スカウト団体、消防少年団向け（1泊2日）

1日目	昼	夕	夜	2日目	朝	昼
	クラフトセンター 体験教室	自然体験プログラム 火おこし講習	自然体験プログラム ナイトプログラム		自然体験プログラム セルフガイドプログラム	



キャンプを通して自然を親しむ1泊2日のスケジュールです。自分で起こした火でご飯を作ったり、夜の森を探検するなど都会ではできないキャンプ体験を山のふるさと村でしてみましょう。

お友達家族グループ向け（1泊2日）

1日目	昼	夕	夜	2日目	朝	昼
クラフトセンター 体験教室	自然体験プログラム ミニトーク				自然体験プログラム アロマウォーター作り	



山のふるさと村に泊まりに来られた際、楽しかった自然の思い出をちょこっとお持ち帰り。自然のことに少し詳しくなって、森の香りをお持ち帰りいただくことができます。

大学・企業向け（1日）

10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	自然体験プログラム インタープリテーション講習			ビジターセンター 館内見学	
					

施設で解説業務を行っている方や、自然解説に興味のある学生向けの内容です。山のふるさと村で実施しているインタープリテーションについてレクチャーや館内展示の見学、プログラム実践などでお伝えします。

◆利用者からの声

山のふるさと村のオーダーメイドプログラムに参加された方々からの声を抜粋しました。

「東京にこんなにたくさん自然が残っていたなんて知らなかった。」

—都内の学

校利用の先生から

「動物の足あとや食べたあとが分かって楽しかった。」

—小学生の参加者から

「自分たちが子ども達へ教えられないことを分かりやすく教えてもらって良かった」

—家族グループでご利用の保護者から

「夜の暗い森は怖いと思ったけど、怖くなくて楽しかった。」

—ボーイス

カウト団体の小学生から

「2回目の利用だったが、前回とは違う内容で新たな発見があった。」

◆お申し込みから実施までの流れ

Step1 お問い合わせ

まずはビジターセンターに、ご相談ください。「団体解説申込書」をお送りしますので、代表の方の連絡先をお知らせください。FAX、Eメール、郵送いずれの方法でも大丈夫です。希望日時、参加人数と年齢層、希望プログラム等、決定している範囲内でお伝えください。

※次年度は3月1日から受け付けます。



Step2 仮予約

申込書に必要事項を記入していただき、希望日の前月15日までにビジターセンターへご返信ください。郵送、Eメール、FAXいずれの方法でも受け付けております。申込書を受付けましたら、3日以内に受理のご連絡を差し上げます。※この時点ではまだお申し込みの確定はしません。



Step3 団体対応決定のご連絡

頂いた申込書を元に解説員から電話にて実施の可否をご連絡いたします。その後実施担当者より、プログラム内容の詳細のご相談、スケジュールの確認、参加費のお支払い方法についてお聞きします。実施の際の不安なこともご相談ください。

☆キャンセルについて

プログラムや対応解説員の準備により、以下のようにキャンセルを設定しております。

ご連絡をいただいた日	実施日2週間～8日前	1週間～4日前	3日前～前日9:00	前日9:01～当日
対応全てキャンセルの場合	参加費の10%	参加費の30%	参加費の70%	参加費の100%
解説員や対応を減らす場合	なし		参加費の30%	参加費の100%

☆キャンセル料が発生しない事例

- ・台風や大雪などお客さまが山のふるさと村へ辿りつけない場合。
- ・山のふるさと村が閉園し、実施ができなかった場合。



Step4 実施

山のふるさと村での体験をお楽しみください！



◆団体解説申込書記入例

団体解説申込書

団体名 (〇〇市立 ×× 小学校)
代表者名

この記入用紙は、団体の皆さまによりよい自然体験プログラムを提供できるように、参考にするものです。

1) 団体・グループの連絡先 (屋間連絡が取れる場所)

担当者(打合せ等を行う当事者の方)の氏名(ふりがな):

やま たろう
山ふる太郎

〒 △△△-××××
住所: 〇〇県△市 1-2-3

電話: 1234-56-7890 (学校) FAX: 電話番号と同じ

E-mail: ××〇〇@yamafuru.com 090-××××-×××× (携帯)

2) 実施希望日 20 ××年 5 月 20 日 (水)

[園内滞在期間 5 / 19 (火) ~ 5 / 21 (木)]

3) 希望する実施時間 10:00 ~ 12:00 (2 時間 00 分)

◆当日のスケジュールを簡単にご記入ください。(プログラムのを行う時間に下線をつけてください。)

8:00 朝食

12:00 ~ 13:30 昼食

9:00 準備、ビジターセンターまで移動

昼食後、ビジターセンター見学。

10:00 ~ 12:00 体験

15:00 頃テントへ戻る。

4) 参加人数 70 人

リーダー・指導者 10 人

リーダー・指導者以外の大人

人

高校生 年生一 人 年生一 人

中学生 年生一 人 年生一 人

小学生 年生一 人 年生一 人

小学生 4 年生一 60 人 年生一 人

小学生以下 人

※参加者の中に、解説員が事前に知っておいた
方がよいような状態(ケガやハンディキャップ
など)の方はいらっしゃいますか?

〈 はい ・ いいえ 〉



「はい」の場合はご記入下さい。

特別支援学級の子供が 5 名。教員が 1 人専属でつく。

5) 団体では普段どのような活動をしていますか? 活動の中で、自然教室などの体験は

ありますか? (これまでに参加している自然教室の内容)

理科教育で「水の生きもの調べ」の単元にて、学校の裏に流れる川の生きもの調べを実施しました。

6) どのようなプログラムをお望みですか?

◆具体的な希望プログラムに丸をつけて下さい。(複数回答可)

ガイドウォーク ナイトプログラム おはようウォーク クラフト スライドプログラム セルフガイド その他

◆プログラムを体験することで、参加者にどうなって欲しいと思いますか?

例: 自らの感性をはたらかせて、自然の中から「不思議だな」と思うものを見つけられるようになる。

学校付近にいる生きものと、奥多摩の川に住む生きものの違いから川の違いや
自然の豊かさを感じてほしい。

7) その他(備考)

4 月 20 日に教員 2 名が下見予定。

東京都立奥多摩湖畔公園
山のふるさと村ビジターセンター

申込書の渡し日: 年 月 日 手渡者 ()
申込書の受付日: 年 月 日 受付者 ()

◆改訂履歴◆

2016 年 3 月 13 日 発行

2016 年 8 月 8 日 一部改訂

2016 年 9 月 19 日 一部改訂

2017 年 4 月 18 日 一部改訂

2018 年 4 月 1 日 一部改訂

2019 年 3 月 31 日 一部改訂